

岡山市区づくり推進事業助成申込書



(地域活動部門)

平成 31 年 / 月 21 日

岡山市長 大 森 雅 夫 様

フリガナ イシジマ・ジュン・マサアキ
団体名 石井十次に学ぶ会
所在地
連絡先
フリガナ
代表者

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) ア 地域課題解決 ① 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり ② その他
事業名称	石井十次に学ぶ会
事業実施小学校区・地区	大宮小学校区
事業実施回数	○新規 ・ 継続 回目 / 【 年度から】
課題	※地域の実情と解決をはかりたい課題、事業実施の必要性について記載してください。 大宮学区は岡山市東南端に位置し、自然豊かな環境の中にある。 しかし、少子高齢化が急速に進み人口の減少が止まらない。このことにより 地域の行事やコミュニティづくりが不十分になってきている。
事業の目的	※事業を実施する「目的」を記載してください。 石井十次は福祉という言葉がなかった明治の時代にわが国で初めて岡山孤児院 を創設した偉人であり、大宮学区はその発祥の地である。そこで石井十次に学び その精神を生かした諸活動により、ゆかりの地に相応しいコミュニティを築く ことを目的とする。

事業の内容	※具体的に実施する活動内容を箇条書きで記載してください。 1 会員が所蔵する書籍、資料を持ち寄り勉強会をする 2 講演会を開催し、他の講演会（シンポジウム）に参加する 3 岡山にある石井十次ゆかりの地をたずねる 4 石井十次ゆかりの地（上阿知大師堂、診療所跡地）の保全活動（清掃、草刈り） 5 活動を知ってもらうためイベントに参加したり、冊子を作成する 6 ホームページを作成し、活動報告をする 7 紙芝居（石井十次物語）を小学校、福祉・公共施設で実施する 8 上阿知御大師堂での接待を復活させる 9 石井十次ゆかりの地との交流（宮崎県の石井記念友愛社など）
期待される成果・目標	※事業実施することで、変化すること、期待している成果、事業実施後にどこまで到達しておきたいか「目標」を記入してください。 石井十次の偉業を知り、そのゆかりの地であることに誇りを持つ 学区外の人にも石井十次の偉業を広めたい 石井十次の精神を生かした支え合いの地域づくりを目指す
企画などの工夫	※通常、日常的に実施している事業をそのまま提案された場合は、対象とならない可能性があります。区づくり推進事業の申請にあたって、何をどう変えたのか、どこに活動の目的や対象をのぼったのかなど、企画にあたっての工夫をお書きください。 次世代を担う小学生にもわかりやすい紙芝居（石井十次物語）やDVD化 地域にも知ってもらうためイベントに参加、講演会を実施 より多数の人に知ってもらうため十次ゆかりの地（上阿知御大師堂）でお接待を復活させる
協働する団体等	※事業実施にあたり協働することを想定している団体・企業・大学等の名称とその団体間の役割分担について記載してください。あるいは提案団体が既に協働組織となっている場合は、事業実施メンバーの備考欄に団体名をご記入ください。 大宮学区連合町内会、単位町内会、大宮学区コミュニティ協議会、民生委員 体協 大宮安全・安心ネットワーク、大宮小学校PTA、老人クラブ、愛育委員
事業の情報公開	※区づくり推進事業は、広く区民への情報提供することが義務づけられています。地域住民をはじめ区民への情報提供、あるいは情報公開の仕方についてご記入ください。 広報誌を作り町内回覧する 活動をホームページで紹介する 冊子を作成し小学校、福祉・公共施設に配布し閲覧してもらう

学区・地区への広がり	※小学校区・地区より狭い範囲（単位町内会等）での事業を実施される場合は、学区・地区等への活動の広がりや課題の共有などをどのように進めていきますか。取組方について記載してください。 大宮学区連合町内会を始め、学区各種団体と連携を強化する 大宮小学校PTAと連携していく
前年度からの見直し・拡充点	※継続事業で申請される場合は、前年度の事業の成果を踏まえ、今年度の事業の改善・拡充点を記載してください。また審査会での助言・コメント等について改善・拡充したこと、改善・拡充ができなかった場合は、改善・拡充ができなかった理由を記載してください。
次年度以降の予定	※今年度の事業を受けて次年度以後どのように活動を展開していくか、また資金の確保をどのように進めていくかをご記入ください。 ① 年度以後の活動計画 今年度の事業は継続していく 石井十次ゆかりの地と交流し、見聞を広める 支え合いの地域づくりとリンクさせる ② 金の確保について ☒ 次年度も区づくり推進事業を申請する予定 ☐ () 年後には、自己資金を確保して地域の独自展開をしていきたい。
その他PRしたい点	大宮小学校の取り組み特別企画「石井十次先生に学ぼう」（紙芝居上演、道徳、図書館展示おにぎり給食）を実施 石井記念友愛社（宮崎県）を訪問し、理事長[]に会い現地で石井十次の偉業を学ぶ。後日、[]祖父にあたる画家児島虎次郎氏の出身地成羽町で採取した杉の苗（20本）を持参し石井十次の墓地等に植樹した。大変喜ばれ、今後の交流が期待できる。

事業スケジュール （企画会議や反省会も含めてご記入ください。日程が未定の場合は月だけで結構です。）

月日	活動内容
4月	学区諸団体との体制づくり 冊子の資料集め
5月	21日 お接待復活 冊子の資料集め
6月	お接待反省会 ゆかりの地訪問 役員会 冊子の資料集め
7月	保全活動 大宮桃太郎祭りに参加 冊子の資料集め
8月	講演会 冊子の資料集め
9月	勉強会 役員会 冊子の資料整理
10月	冊子の資料整理
11月	三世代交流会に参加 冊子の校正
12月	保全活動 役員会 冊子の校正
1月	勉強会 区づくり振興事業申請書提出 冊子の完成
2月	写真展 冊子の配布
3月	区づくり振興事業報告書提出 役員会

紙芝居「石井十次物語」の上演は福祉・公共施設から依頼があれば実施する

⑪ 収 支 予 算 書

◆収 入

単位:円

項 目	前年度決算又は 決算見込み	予 算	備 考
岡山市補助金		584,000	(100円未満の端数切捨て)
地域団体助成金	40,000	50,000	連合町内会、コミュニティ協議会等
会員会費	43,000	50,000	1,000円×50人
団体会費		40,000	5,000円×8団体
寄付、他収入		6,000	十次おにぎり販売収入等
計	83,000	730,000	

◆支 出

単位:円

項 目	前年度決算又は 決算見込み	事業予算	内容(必ず記載して ください)
消耗品費	5,648	70,000	コピー用紙、インク代、草刈り機の 刃、鎌、なた、除草剤、ガソリン、お 接待のぼり
食糧費	3,870	20,000	会議の飲み物代
印刷製本費	4,000	300,000	冊子作成、額縁、拡大写真、紙芝居増刷
通信運搬費	0	15,000	切手代等
広告料	0	100,000	HP作成、管理
原材料費	10,000	10,000	十次おにぎり作成
報償費	4,000	45,000	講演料、紙芝居上演
旅費	21,000	160,000	宮崎視察訪問交通費
その他	34,482	10,000	友愛社年会費
計	83,000	730,000	

◆概算交付の要否(いずれかに○をしてください)。(補助金額が20万円を超える場合のみ)

補助金(3/4)の概算払いを	希望する	希望しない
----------------	------	-------

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください

新規事業のため、活動資金が十分でないため